

令和4年第1回（定例会）

日向東臼杵広域連合議会会議録

令和4年2月21日

日向東臼杵広域連合議会

令和4年

第1回日向東白杵広域連合議会
(定例会) 会議録

日向東臼杵広域連合告示第1号

令和4年第1回日向東臼杵広域連合議会（定例会）を次のとおり招集する。

令和4年2月7日

日向東臼杵広域連合長 十 屋 幸 平

記

- | | | |
|-------|--------------|----------|
| 1 期 日 | 令和4年2月21日（月） | 午後3時開会 |
| 2 場 所 | 日向市本町10番5号 | 日向市議会議事堂 |

目 次

目 次

○会期及び議事日程	1 1
○付議事件名並びに審議結果	1 2
○2月21日	
議事日程第1号	1 5
開 会	1 7
仮議席の指定	1 7
会議録署名議員の指名	1 7
日程第1 会期の決定	1 7
日程第2 議席の指定	1 8
日程第3 常任委員会委員の選任	1 9
日程第4 議会運営委員会委員の選任	1 9
日程第5 広域連合長提出議案第1号、第2号審議	2 0
上程	2 0
提案理由説明（広域連合長）	2 0
補足説明（広域連合事務局長）	2 1
質疑	2 2
委員会付託（省略）	2 4
討論	2 4
採決	2 4
日程第6 広域連合長提出議案第3号審議	2 4
上程	2 4
提案理由説明（広域連合長）	2 5
質疑	2 5
委員会付託（省略）	2 5
討論	2 5
採決	2 5
閉 会	2 6

会 期 及 び 議 事 日 程
付 議 事 件 名 並 び に 審 議 結 果

○会期及び議事日程

1、会 期 2月21日（1日間）

2、議事日程

月 日	曜	種 別	内 容
2月21日	月	本 会 議	仮議席の指定 会議録署名議員の指名
			1、会期の決定 2、議席の指定 3、常任委員会委員の選任
		総務常任委員会	副委員長の互選
		本 会 議	4、議会運営委員会委員の選任
		議会運営委員会	副委員長の互選
		本 会 議	5、広域連合長提出議案第1号、第2号審議 （上程、提案理由説明、質疑、討論、採決） 6、広域連合長提出議案第3号審議 （上程、提案理由説明、質疑、討論、採決）

○付議事件名並びに審議結果

[広域連合長提出議案]

番号	件名	審議結果
1	令和3年度日向東臼杵広域連合補正予算(第1号)	原案可決
2	令和4年度日向東臼杵広域連合予算	原案可決
3	監査委員の選任について	原案同意

2 月 2 1 日

議 事 日 程 第 1 号

令和 4 年 2 月 2 1 日 午後 3 時開会

- 日程第 1 会期の決定
- 日程第 2 議席の指定
- 日程第 3 常任委員会委員の選任
- 日程第 4 議会運営委員会委員の選任
- 日程第 5 広域連合長提出議案第 1 号、第 2 号審議
(上程、提案理由説明、質疑、討論、採決)
- 日程第 6 広域連合長提出議案第 3 号審議
(上程、提案理由説明、質疑、討論、採決)

○

○本日の会議に付した事件

- 1、仮議席の指定
- 2、会議録署名議員の指名
- 3、会期の決定
- 4、議席の指定
- 5、常任委員会委員の選任
- 6、議会運営委員会委員の選任
- 7、広域連合長提出議案第 1 号、第 2 号
- 8、広域連合長提出議案第 3 号

○

出席議員 (17名)

- | | | | |
|-----|---------|------|---------|
| 1 番 | 黒 木 高 広 | 2 番 | 黒 木 金 喜 |
| 3 番 | 小 林 隆 洋 | 4 番 | 海 野 誓 生 |
| 5 番 | 柏 田 公 和 | 6 番 | 友 石 司 |
| 7 番 | 日 高 和 広 | 8 番 | 畝 原 幸 裕 |
| 9 番 | 山 本 文 男 | 10 番 | 中 嶋 奈良雄 |

11番 中田政雄
13番 岡村正司
15番 神崎千香子
17番 請関義人

12番 甲斐光徳
14番 椎葉芳一
16番 水永正継



説明のための当局出席者

広域連合長	十屋幸平	副広域連合長	安田修
副広域連合長	田中秀俊	副広域連合長	西川健
副広域連合長	黒木保隆	副	長 黒木秀樹
代表監査委員	成合学	会計管理者	佐々木加代子
広域連合事務局長	吉田健二	日向市長 総合政策部長	田中藤男
日向市総務部長	日高章司	日向市長 市民環境部長	黒木升男
日向市建設部長	古谷政幸	門川町長 環境水道課長	甲斐正修
美郷町長 民生生活課長	田村靖	諸塚村長 住民福祉課長	甲斐一喜
椎葉村長 税務住民課長	黒木治実		



議会事務局出席者

局長 柏田武浩 書記 後藤仁



○議長（黒木高広） 議員各位におきましては御苦労さまでございます。

開会の前に報告します。

5番柏田公和議員より遅れるとの連絡がありましたので、報告します。

また、報道関係の方より、傍聴規則第7条の規定により写真等の撮影の届出がありましたので、これを報告します。

また、開会の前に御挨拶申し上げます。

去る2月6日の美郷町議会議員選挙で当選された山本文男議員、中嶋奈良雄議員に対しまし

て、心よりお祝いを申し上げます。おめでとうございます。

それでは、ここでお二方に自席から一言御挨拶をお願いいたします。

まず、山本文男議員、お願い申し上げます。

○9番（山本文男） こんにちは。美郷町議会の新しく議長になりました山本といたします。よろしくようお願い申し上げます。

○議長（黒木高広） 次に、中嶋奈良雄議員よりお願いいたします。

○10番（中嶋奈良雄） 美郷町議会議員の中嶋奈良雄です。総務厚生常任委員長を預かりました。どうかよろしくお願ひします。

○議長（黒木高広） どうぞお二方には今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

○

開会 午後3時00分

○議長（黒木高広） ただいまから令和4年第1回日向東臼杵広域連合議会定例会を開会します。直ちに本日の会議を開きます。

○

仮議席の指定

○議長（黒木高広） 議事の進行上、仮議席を指定します。

このたび美郷町議会から日向東臼杵広域連合議会に選出された議員の仮議席は、ただいま着席の議席を指定します。

○

会議録署名議員の指名

○議長（黒木高広） 会議録署名議員を指名します。

会議録署名議員に、4番海野誓生議員と15番神崎千香子議員を指名します。

○

日程第1 会期の決定

○議長（黒木高広） 日程第1、会期の決定を議題とします。

この定例会の会期及び議事日程について、議会運営委員会の審査の経過並びに結果の報告を

委員長に求めます。議会運営委員会委員長、7番日高和広議員。

○7番（日高和広）〔登壇〕本日招集されました令和4年第1回定例会の会期及び議事日程につきまして、去る2月7日並びに本日2月21日に議会運営委員会を開催しましたので、委員会における審査の経過並びに結果について報告します。

本定例会に提案されます議案は、補正予算1件、当初予算1件、人事案件1件の計3件です。

以上の議案につきまして、当局から概要の説明を受け、審査しました結果、会期を本日1日間とし、議事日程はお手元に配付してあります案のとおり決定しました。

それでは、議事日程の内容について、その概要を報告いたします。

まず、日程第2、議席の指定であります。美郷町議会選出議員2名の議席の指定を行います。

次に、日程第3、常任委員会委員の選任であります。委員会条例第7条第1項の規定により、議長が指名します。委員の選任後、本会議を休憩し、総務常任委員会を開き、副委員長の互選を行います。

次に、日程第4、議会運営委員会委員の選任であります。委員会条例第7条第1項の規定により、議長が指名します。これも委員の選任後、本会議を休憩し、議会運営委員会を開き、副委員長の互選を行います。

次に、日程第5、広域連合長提出議案第1号、第2号及び日程第6、広域連合長提出議案第3号であります。

審議方法につきましては、いずれも委員会付託を省略し、一審議で採決まで行うこととしております。

なお、本定例会における一般質問については、通告がありませんでした。

以上、本定例会の会期及び議事日程につきまして、その概要を申し上げましたが、よろしく御審議のほどお願いいたします。〔降壇〕

○議長（黒木高広） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒木高広） 質疑を終わります。

お諮りします。この定例会の会期は本日1日間とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒木高広） 御異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日間と決定しました。

○

日程第2 議席の指定

○議長（黒木高広） 次は、日程第2、議席の指定を行います。

議席は、会議規則第4条第2項の規定により、9番山本文男議員、10番中嶋奈良雄議員、以

上のとおり指定します。

○

日程第3 常任委員会委員の選任

○議長（黒木高広） 次に、日程第3、常任委員会委員の選任を行います。

このたびの美郷町議会選出議員の選挙に伴い、各常任委員会委員が欠けております。各常任委員会の委員の選任については、委員会条例第7条第1項の規定により、議長が指名します。

総務常任委員会委員に中嶋奈良雄議員を、業務常任委員会委員に山本文男議員を指名します。

ただいま総務常任委員会は副委員長が欠けております。総務常任委員会は、委員会条例第8条第1項、第2項の規定により、直ちに委員会を開き、副委員長の互選を行い、互選の結果を議長まで御報告お願いいたします。

ここでしばらく休憩します。

休憩 午後3時07分

○

開議 午後3時12分

○議長（黒木高広） 休憩前に引き続き会議を開きます。

総務常任委員会から副委員長の互選の結果の通知がありましたので、報告します。

副委員長に中嶋奈良雄議員であります。

以上であります。

○

日程第4 議会運営委員会委員の選任

○議長（黒木高広） 次は、日程第4、議会運営委員会委員の選任を行います。

このたびの美郷町議会選出議員の選挙に伴い、議会運営委員会委員が欠けております。議会運営委員会委員の選任については、委員会条例第7条第1項の規定により、議長が指名します。

議会運営委員会委員に中嶋奈良雄議員を指名します。

ただいま議会運営委員会は副委員長が欠けております。

議会運営委員会は、委員会条例第8条第1項、第2項の規定により、直ちに委員会を開き、副委員長の互選を行い、互選の結果を議長まで報告お願いいたします。

ここでしばらく休憩します。

休憩 午後3時13分

○

○議長（黒木高広） 休憩前に引き続き会議を開きます。

議会運営委員会から副委員長の互選結果の通知がありましたので、報告します。

副委員長に中嶋奈良雄議員、以上であります。

○

日程第5 広域連合長提出議案第1号、第2号審議

○議長（黒木高広） 次は、日程第5、広域連合長提出議案第1号及び第2号の2件を一括して議題とします。

広域連合長に提案理由の説明を求めます。広域連合長。

○広域連合長（十屋幸平） [登壇] 皆さん、こんにちは。

議員各位におかれましては、令和4年第1回日向東臼杵広域連合議会に御参集いただきまして、誠に御苦労さまでございます。

それでは、早速、議案目録に従いまして御提案を申し上げます。

本定例会におきまして審議をお願いいたします議案は、令和3年度補正予算1件、令和4年度当初予算1件、人事案件1件の計3件であります。

まず、議案第1号令和3年度日向東臼杵広域連合補正予算（第1号）についてであります。

今回の補正は、斎場施設、最終処分場及び清掃センターに係る所要額が不足することから補正を行うものであります。

今回の補正額としましては、事業内にて組替えをするものでありまして、補正後の予算額は補正前と同額の6億2,800万円となるものでございます。

次に、議案第2号令和4年度日向東臼杵広域連合予算についてであります。

予算編成に当たりましては、第5向日向東臼杵広域連合広域計画に掲げる基本方針に基づき、より一層の効率的、効果的な事業の推進を目標に予算編成を行ったところであります。

令和4年度当初予算における事業につきましては、清掃センター及び斎場の運転管理業務委託をはじめ、当該施設の管理運営費並びに維持補修工事等の所要額、その他経常経費を計上したところであります。この結果、予算の総額は6億1,000万円となり、令和3年度当初予算と比較しますと、額にして1,800万円、率にして2.9%の減となったところであります。

以上、概要を御説明申し上げましたが、詳細につきましては広域連合事務局長に補足させますので、よろしく御審議のほどお願いを申し上げます。

以上でございます。[降壇]

○議長（黒木高広） 次に補足説明を求めます。広域連合事務局長。

○広域連合事務局長（吉田健二） それでは、配付しております議案書に基づきまして、連合長

の補足説明をさせていただきます。

議案書 1 ページを御覧ください。

議案第 1 号令和 3 年度日向東臼杵広域連合補正予算（第 1 号）についてであります。

今回の補正額はゼロ円の追加減額補正で、補正後の予算額は、補正前と同額の 6 億 2,800 万円とするものでございます。

議案書 6 から 7 ページを御覧ください。

今回の補正の理由でございますが、斎場施設費におきましては、職員人件費について不足が生じることから補正をするものです。

最終処分場費につきましては、用地選定検討委員会において会議とは別の日程で先進地視察を実施することとなったため、委員の出席謝金及び旅費に不足が生じることから補正をするものです。

ごみ処理施設費につきましては、電気の単価高騰により電気料が不足する見込みとなったことから補正をするものです。

いずれも事業内において予算の組替えを行うものであります。

次に、議案参考 2 ページを御覧ください。

議案第 2 号令和 4 年度日向東臼杵広域連合予算についてであります。

こちらは、令和 4 年度の予算概要となっております。

まず、予算総額ですが、令和 4 年度の当初予算につきましては、歳入歳出を 6 億 1,000 万円とするものでございます。前年度当初予算と比較しますと 1,800 万円、率にしまして 2.9% の減となっております。

次に、歳入の内訳を御覧ください。

主な増減理由を申し上げますと、1 行目、分担金につきましては、財源調整の結果、前年度比 3.5% の増となっております。

8 行目、繰入金につきましては、主に東郷霊苑の基幹的整備事業の完了に伴う基金からの繰入れ減によるものであります。

次に、歳出の内訳を御覧ください。

主な増減理由を申し上げますと、衛生費の 1 行目、保健衛生費（斎場施設費）につきましては、第 3 向日向地区斎場東郷霊苑管理運営中期計画に基づく基幹的整備事業の完了に伴い、前年度比 27.5% の減となっております。

衛生費の 2 行目、清掃費（最終処分場費）につきましては、委託料及び基金積立金の増により、前年度比 69.7% の増となっております。

公債費の 1 及び 2 行目につきましては、ごみ処理施設費の借入金の償還に伴い、前年度比元金 4.7%、利子 54.8% の減となっております。

4 ページを御覧ください。

構成市町村別に分担金の事業費ごとの内訳を記載しています。

次に、主な事業について説明いたします。

13ページを御覧ください。

斎場施設整備事業につきましては、安定した火葬炉設備の維持並びに施設の更新等に必要な予算を計上するものであります。

14ページを御覧ください。

斎場施設運営管理費につきましては、圏域唯一の火葬場として、円滑なサービスの提供を行うために必要な予算を計上するものであります。

15ページを御覧ください。

最終処分場施設整備事業につきましては、次期最終処分場建設候補地の選定のため、必要な予算を計上するものであります。

16ページを御覧ください。

ごみ処理施設運営管理費につきましては、清掃センターの安定したごみ焼却処理の維持並びに施設の延命化に必要な予算を計上するものであります。

20ページを御覧ください。

最後に、基金現在高の状況についてであります。

本広域連合では、将来的な施設の基幹的設備改良や突発的な工事等の財源確保を図るため、4つの基金を設け、分担金の平準化も考慮し、年次的に積み立てております。

令和4年度末における基金の合計額は、4億5,197万1,716円となる見込みであります。

以上で補足説明を終わります。

○議長（黒木高広） 以上で提案理由の説明を終わります。

ただいまから質疑に入りますが、質疑に当たっては簡潔に、その範囲を超えることなく、また自己の意見を述べることをないように行ってください。

それでは、広域連合長提出議案第1号及び第2号について質疑を許します。

5番 柏田公和議員。

○5番（柏田公和） それでは、議案第2号についての質疑を行います。

令和4年度日向東臼杵広域連合予算の歳入内訳で分担金の増が発生しております。市民生活に直結する広域連合の業務推進に関係する各自治体の分担金の算出の基礎になる要素として、各地域の人口がベースになるのであれば、①少子高齢化が進展する中で、これからの広域連合の維持、業務の推進にどう取り組んでいくのか、②将来的な人口推移と広域での各業務量の推移をどう判断し、長期的な財政見通しをどのように構築するのか、伺います。

以上です。

○議長（黒木高広） ただいまの質疑に対する答弁を求めます。答弁者は挙手をお願いします。広域連合長。

○**広域連合長（十屋幸平）** 議案第2号令和4年度日向東臼杵広域連合予算についてであります。

まず、分担金につきましては、広域連合規約に基づき、事業ごとに均等割、利用割、人口割及び事業費割を掛けて構成市町村ごとの分担金を算出しております。

広域連合の維持、業務の推進につきましては、将来的な少子高齢化や人口減少を踏まえ、ますます広域的な共同処理の重要性が増していくと認識しているところでございます。

構成市町村の連携により、財政負担の軽減を図り、最小の経費で安全で安定した施設の管理・運営、事務事業の効率化・公平化された行政サービスを圏域住民に提供できますよう努めてまいりたいと考えております。

次に、長期的な財政見通しにつきましては、将来の各業務量の推移を踏まえ、広域連合資金積立基金条例に基づき、将来的な施設の整備、改修に要する費用のため積立てをし、財源を確保することとしております。さらにその事業実施時には、基金のほか交付金や地方債を活用し、財政負担の軽減及び分担金の平準化を図ってまいりたいと考えております。

以上でございます。

○**議長（黒木高広）** 5番柏田公和議員。

○**5番（柏田公和）** ありがとうございます。

今、連合長が言いました考え方で大方の理解はできるんですけども、市民生活に直結するような広域連合の業務の中で、これを維持していかなければ非常に厳しいのかなという思いがしていますし、それを維持するためにはやっぱり関係する各市町村の協力がなくて厳しいんだろうなとなってきたときに、人口がどんどん少子高齢化で減ってくるころについては本当に広域連合の中でそれぞれの負担金をしていく中で人口が減ってくる。体力的にも非常に厳しい中で負担金とか分担金とかそこら辺を出していかなければならないような状況が発生してくる中で、やっぱり広域連合の必要性というのは十分にあるんだろうなというところがあるんです。

何かほかにももう少し新たな事業の展開とか、何か考えて稼げるような形での財源の確保を図る必要があるのかなというような気もしていますもので、何かそこら辺の考えがあるようであれば併せて伺って、質疑を終わりたいと思います。

○**議長（黒木高広）** 広域連合長。

○**広域連合長（十屋幸平）** 一番は、やはりごみの減量化をしていくことによって効率化等を図っていく必要があるというふうに思っております。今、広域連合の中でも、議員言われたように人口減少というのは避けて通れないところでございますので、そのあたりをしっかりと広域連合として連携しながら取り組んでいかなければならないと思っております。

それともう一つ、ごみの減量をするのと、それから稼げるとおっしゃっていただいたんですけども、なかなか広域連合で組織として稼げる事業というのが現在のところ私どもの念頭にはないというところでございますので、要は今のごみでいいますと、焼却施設をできるだけ延命化してコスト負担を下げていくということに尽きるのではないかとこのように思っております。

います。

それともう一つ、ある一定程度、施設は改修とか維持のためにはどうしてもコストをかけていかなければならない点がございますので、それはそれぞれのごみの排出量と人口割、先ほど申しましたような答弁の中で、それぞれが負担していかなければいけないというふうに考えてございます。

○議長（黒木高広） 以上で質疑を終わります。

お諮りします。ただいま議題となっております案件については、委員会付託を省略したいと思えます。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒木高広） 御異議なしと認めます。したがって、ただいまの案件は委員会付託を省略することに決定しました。

討論に入ります。ただいま議題となっております案件について討論を許します。討論交互の原則によって、まず、原案に対する反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒木高広） 次に、原案に対する賛成討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒木高広） 討論を終わります。

採決します。まず、議案第1号令和3年度日向東臼杵広域連合補正予算（第1号）について、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒木高広） 御異議なしと認めます。したがって、議案第1号は原案どおり可決されました。

次に、議案第2号令和4年度日向東臼杵広域連合予算について、原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒木高広） 御異議なしと認めます。したがって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

○

日程第6 広域連合長提出議案3号審議

○議長（黒木高広） 次は、日程第6、広域連合長提出議案第3号監査委員の選任についてを議題といたします。

この際、地方自治法第117条の規定により、9番山本文男議員に除斥を求めます。

〔山本文男議員 退席〕

○議長（黒木高広） 広域連合長に提案理由の説明を求めます。広域連合長。

○広域連合長（十屋幸平） 〔登壇〕 次に、議案第3号監査委員の選任についてであります。

監査委員お二人のうち、美郷町議会の議会構成の変更に伴い、議会選出監査委員那須富重議員の後任として山本文男議員を選任いたしたく、議会の同意を求めるものであります。

前任の那須富重議員におかれましては、令和2年2月から本年2月までの約2年間にわたり、多大な御尽力をいただいたところであります。ここに改めて、今日までの御苦労に対しまして、心から感謝の意を表するものであります。

また、後任としてお願いしたい山本文男議員は、長年にわたり美郷町議会議員等を歴任され、広く行政に関して高い識見と豊富な経験をお持ちであることから、監査委員として御活躍いただけるものと確信をいたしております。

以上、御提案を申し上げましたが、よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

以上でございます。〔降壇〕

○議長（黒木高広） 以上で提案理由の説明を終わります。

質疑に入ります。広域連合長提出議案第3号について、質疑を許します。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒木高広） 質疑を終わります。

お諮りします。

ただいま議題となっております案件については、委員会付託を省略したいと思えます。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒木高広） 御異議なしと認めます。したがって、本件は委員会付託を省略することに決定しました。

討論に入ります。

ただいま議題となっております案件について、討論を許します。討論交互の原則によって、まず原案に対する反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒木高広） 次に、原案に対する賛成討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒木高広） 討論を終わります。

採決します。ただいま議題となっております広域連合長提出議案第3号監査委員の選任について、原案のとおり同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（黒木高広） 御異議なしと認めます。したがって、議案第3号は原案のとおり同意する

ことに決定しました。

ここで、9番山本文男議員の除斥を解きます。

[山本文男議員 入場]

○議長（黒木高広） これで本定例会の日程を全て終了しました。

これをもちまして、令和4年第1回日向東臼杵広域連合議会定例会を閉会します。

お疲れさまでした。

閉会 午後3時38分

署 名 者

日向東臼杵広域連合議会議長 黒 木 高 広

日向東臼杵広域連合議会議員 海 野 誓 生

日向東臼杵広域連合議会議員 神 崎 千 香 子